

## 序

昨年から今年の春にかけて大学紛争やら、春の大雪やらの異変がありました。幸いに私共の研究はさほどの異変もなく続けていくことができました。

季節も漸く陽春を迎えるころ、私共の研究所報第13号を皆様のお手許にお届け致します。取り扱っている問題の考え方や取扱い方等に関して皆様からのご意見やご教示がいただければ私共の望外の幸せです。

1969年4月

清水建設研究所 所長

大 築 志 夫